

Japanese Minimal music Joe Hisaishi

PROGRAM

第1部 | 揺れ動く不安と夢の球体 (for two marimbas)

アルバム『フェルメール & エッシャー』より

Muse-um (for piano)

Circus (for piano trio)

Vertical lateral thinking (for piano trio)

Sense of the light (for piano quintet)

Encounter (for piano quintet)

第2部 | アルバム『ヴィオリストを撃て』より

794BDH

Kids Return

MKWAJU

LEMORE

TIRA - RIN

DA・MA・SHI・絵

Summer

*第2部はPAを使用した10名編成を予定

出演

中川賢一(ピアノ/音楽監督)

石上真由子(ヴァイオリン)

森岡聡(ヴァイオリン)

安達真理(ヴィオラ)

鈴木皓矢(チェロ)

長谷川順子(コントラバス)

大石将紀(サクソフォン)

井上ハルカ(サクソフォン)

畑中明香(パーカッション)

宮本妥子(パーカッション)

ジャパニーズ・ミニマル・ミュージック ～オール・久石譲・プログラム～

2024.11.10 (日) 15:00開演 彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

全席指定(税込) 一般 ¥6,000 U-25* ¥3,000 メンバーズ ¥5,500

★U-25チケットは公演当日25歳以下の方が対象です。入場時に身分証明書をご提示ください。

※2階(SR・SL列)は一部ステージが見づらいお席となります。予めご了承ください。※営利目的の転売を禁止します。※プレイガイドではメンバーズチケットの取扱いはございません。

チケット申込み・お問い合わせ SAFチケットセンター

[Web] SAFオンラインチケット <https://www.saf.or.jp/t/>

チケット発売日 一般 6.22(土) / メンバーズ 6.15(土)

[電話] 0570-064-939 (彩の国さいたま芸術劇場休館日を除く10:00～18:00) ※一部IP電話からはご利用いただけません。

[窓口] 彩の国さいたま芸術劇場 (休館日を除く10:00～18:00) / 埼玉会館 (休館日を除く10:00～18:00)

[プレイガイド] イープラス <https://eplus.jp> チケットぴあ <https://t.pia.jp>



彩の国さいたま芸術劇場開館30周年

主催 = 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団 企画 = あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール
共同制作 = あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール、公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団

[大阪公演] 2024年10月12日(土) 15:00開演
あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール



この「ジャパニーズ・ミニマル・ミュージック～オール・久石譲・プログラム～」は、時潮を捉えた見事な企画だ！何故なら昨年2023年3月にクラシック音楽の名門レーベルであるドイツ・グラモフォンと独占契約を発表。ジブリ音楽をシンフォニックに構築し直したアルバムや、交響曲第2番とViola Saga（現状世界トップのヴィオラ奏者アントワン・タメスティが独奏者）を収録したアルバムを全世界へむけてリリースしているのだ。久石譲といえば、数々のスタジオジブリ作品や北野武作品を手掛けた映画音楽の大家というイメージが強いかもしれないが、今まさに久石は映画音楽のみならずクラシック音楽の文脈で書かれた作品も再評価されている段階なのである。

久石自身も日本国内でこの10年ほど、室内アンサンブル規模の作品を軸にした演奏会シリーズを企画しているが、そこで取り上げられる久石作品は新作・新作が中心。なので映画音楽でもなく、近作で再度取り上げられてもいない久石作品は長年のファン以外からはあまり知られていないのが現状である。そうしたアルバムのひとつが、今回の演奏会でメインに据えられた『ヴィオリストを撃て』（2000）だ。久石自身も当時「自分の代表作ができた」と語っていた重要作で、隠れた名作の筆頭格である。なかには他のアルバムにも収録されたお馴染みの楽曲もあるのだが、このアルバムに収録されたアレンジは久石の音楽を構成する現代音楽（ミニマル）、クラシック（抒情的な映画音楽）、ポピュラー（特にプログレ）の要素が絶妙なバランスで混在しており、ある意味では久石譲という作曲家らしさが最も表れた傑作といえる。

演奏を担うのは音楽監督を務めるピアニスト・指揮者の中川賢一のもとに集まった精鋭たち。2022年にザ・フェニックスホールで挑んだフィリップ・グラス『浜辺のアインシュタイン』（演奏会形式・抜粋版）は令和4年度文化庁芸術祭《大賞》受賞するほどの大評判になったチームなので、ミニマル・ミュージックへの理解もとても深い。

クラシック音楽の歴史を振り返ってみれば、作曲家自身のもとを離れたあとにこそ作品の真価が試される。今回演奏される『ヴィオリストを撃て』や『フェルメール&エッシャー』等から、中川たちはどんな新しい可能性を引き出してくれるのか？絶対に聴き逃がせないコンサートになりそうだ。

小室敬幸（音楽ライター）

小室敬幸（音楽ライター）



Joe Hisaishi

久石譲

国立音楽大学在学中よりミニマル・ミュージックに興味を持ち、現代音楽の作曲家として出発。2004年「新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ」の音楽監督に就任。17年からは「Joe Hisaishi Symphonic Concert: Music from the Studio Ghibli Films of Hayao Miyazaki」世界ツアーで大成功を収める。14年より最先端の“現代の音楽”を紹介する「MUSIC FUTURE」を主宰。19年「FUTURE ORCHESTRA CLASSICS」を開始、同年リリースの「久石譲 ベートーヴェン：交響曲全集」で第57回レコード・アカデミー賞特別部門特別賞を受賞。23年6月には、ドイツ・グラモフォンからリリースされた最初のCD「A Symphonic Celebration」が米国ビルボード2部門で1位を獲得した。新日本フィルハーモニー交響楽団 Music Partner、日本センチュリー交響楽団首席客演指揮者。2024年4月よりロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団のComposer-in-Association。25年4月、日本センチュリー交響楽団音楽監督に就任予定。

*本コンサートに久石譲の出演はございません

©Nick Rutter

2024.11.10 SUN 15:00 START

0歳6か月以上の未就学児に対して
託児のご予約を承ります。

株式会社明日香 Tel.0120-165-115
(予約受付 土・日・祝を除く10:00~17:00)

料金 | お子さま1人につき2,000円
締切 | 公演1週間前の17:00まで。
定員に達し次第、受付を終了します。

*インターネットでのお申込みも可能。
詳しくはホームページをご覧ください。

お問い合わせ 彩の国さいたま芸術劇場
Tel.0570-064-939

X(旧Twitter) @Music_SAF
Facebook & Instagram saitamaartstheater

SAFメンバーズ 入会受付中

SAFメンバーズには素敵な特典がいっぱい！
埼玉県芸術文化振興財団の自主公演（彩の国さいたま芸術劇場・埼玉会館）にご利用いただけます。

特典

- メンバーズ料金（財団指定公演のチケット代の割引）
- メンバーズ先行予約（一般発売よりも先に人気公演のチケット発売）
- 公演情報満載の財団情報誌「埼玉アーツシアター通信」をお届けします。

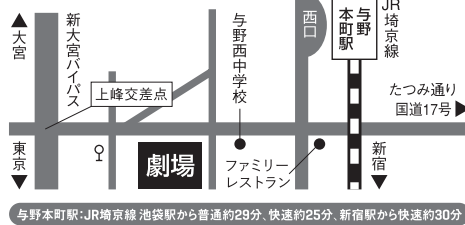
お問い合わせ
SAFメンバーズ事務局
Tel.048-858-5507

ご入会はこちら➡



彩の国さいたま芸術劇場のご案内

- ◆JR埼京線「与野本町」駅下車徒歩7分
- ◆JR京浜東北線「北浦和」駅よりバス10分
- ◆新大宮バイパス「上峰交差点」より200m



●開場は開演の30分前です。●やむを得ぬ事情で公演内容の一部を変更することがございますので、ご了承ください。●未就学児のご入場は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

主催 | 公益財団法人
埼玉県芸術文化振興財団



彩の国さいたま芸術劇場開場30周年